

第22回

エコプロ2020

— 持続可能な社会の実現に向けて —



申込締切日

2020年

7月3日(金)

早期割引申込締切日

5月29日(金)

出展の
ご案内

11月26日(木) ▶ 28日(土) 10:00-17:00

東京ビッグサイト [西ホール] **入場無料**

主催:(一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社 <https://eco-pro.com>

開催趣旨

一般社団法人サステナブル経営推進機構と日本経済新聞社は、アジアを代表する環境の総合展示会「エコプロ2020」を2020年11月26日(木)から28日(土)の3日間、東京ビッグサイトで開催します。

本展は、環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体、NPO、環境教育を目的とした学生、報道関係者など、環境を取り巻く多彩なステークホルダーが一堂に集う比類ない展示会としてご支持いただき、今年で22回目の開催となります。

本年から地球温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」の本格運用が始まり、環境関連の様々な活動の強化が一段と進むと考えられます。また、国連が定めた17の目標「SDGs(持続可能な開発目標)」は、産業界では経営の中核に位置づけ事業への紐づけなどの動きが活発化しており、その他の分野でも取り組みが盛んになってきています。持続可能な社会の構築の重要性が一段と高まる中で、本展は引き続き「持続可能な社会の実現に向けて」をテーマに掲げ、社会課題の解決を目指す展示会として、環境やSDGs関連の情報発信の強化に努めるとともに、新たな企画展開も図っていきます。

また今回も、「SDGsWeek」の総称のもと、「エコプロ2020」「社会インフラテック2020」「気候変動・災害対策Biz 2020」の3展を同時開催するとともに、関連イベントも拡充させ、来場動員面や情報発信面で連動しながら、相乗効果を図ります。

つきましては、持続可能な社会構築を目指す本展を、製品・サービスの訴求、ブランディング、CSR、ビジネスマッチング、環境学習の機会提供の場としてご活用いただき、貴社・団体の事業の発展につなげていただければ幸いです。

一般社団法人サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社



開催概要

- 名称…………… エコプロ2020 [第22回]
- 会期…………… 2020年11月26日(木)～28日(土) 10:00～17:00
- 会場…………… 東京ビッグサイト 西ホール
- 入場料…………… 無料(登録制)
- 主催…………… (一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社
- 後援…………… 内閣府、経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、厚生労働省、消費者庁、(一社)日本経済団体連合会、日本商工会議所、東京商工会議所、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会 [順不同/申請予定]
- 協力…………… グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、関西SDGsプラットフォーム、日本健康会議、(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会、グリーン購入ネットワーク、(公財)日本環境協会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国立大学附属学校連盟、全国小中学校環境教育研究会、私立大学環境保全協議会、(公社)全国工業高等学校長協会、全国商業高等学校長協会、全国農業高等学校長協会 [順不同/申請予定]
- メディア協力…… 日経ESG経営フォーラム、日経ビジネス、日経ESG、ecomom、教育新聞、日本教育新聞 [順不同/申請予定]
- 出展規模…………… 550社・団体/1,150小間(見込み) [2019年出展実績:515社・団体/1,102小間]
- 来場者数…………… 150,000人(見込み) [2019年来場実績:147,653人]

■エコプロとは

持続可能な社会の実現を目指しエコの最前線が集結

1999年の初開催以来、アジアを代表する環境総合展として、次世代技術や製品、サービス、CSR活動、環境保護活動、環境政策、産学官連携などの最新動向を紹介しています。環境配慮製品、環境関連技術、サービスの普及を通じて環境保護、社会課題の解決を図り、持続可能な社会の実現を目指します。

持続可能な社会の実現に向けて



特 徴

Point 1 ライフスタイル提案・ブランディング

ステークホルダーとのダイレクトなコミュニケーション

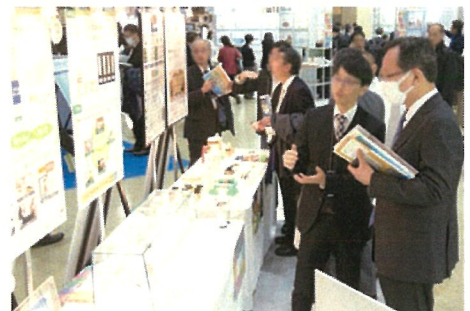
本展には、ビジネスパーソンのほか、環境問題やSDGsへの意識が高い生活者、環境保護を推進するNPO・NGO、環境政策等に影響力を持つ政官財界VIPなど、多様なステークホルダーが来場します。来場者とダイレクトに質の高いコミュニケーションを行い、ライフスタイル提案やサステナブルブランドの構築を図ることができます。



Point 2 ビジネスの活性化

ビジネスチャンスの創出からパートナーシップ構築まで

本展には消費財や生産財、エネルギー、各種サービスまで、多岐にわたる分野から環境やSDGs関連の製品・技術が集結します。日経グループのリソースを活用し、環境や社会的課題解決に関する事業に関わるビジネスパーソンを集客し、ビジネスに直結する活発な商談・取引や人道ネットワークの構築を支援します。



Point 3 環境・SDGsを学ぶ

次世代を担う子どもたちが来場

2000年からこれまで継続して、延べ244,157人の子どもたちが来場し、環境や仕事、社会のあり方を学んできました。主催者が制作する学習ツール「エコスタディノート」「エコスタディガイド」を使って課題をまとめ、事前学習から当日見学、事後学習まで一連の流れを通じて学習成果を上げ、教育関係者から高い評価をいただいております。



■ 展示会の構成

▶ 一般出展

詳細5ページ

最新の環境配慮・省エネ・省資源型製品やサービスから持続可能社会への取り組みまでが集う、本展のメインエリアです。ビジネスからブランディングまで、多様なニーズに対応します。大まかに業種別のレイアウトとすることで、目的のブースを探しやすくし、来場者の回遊性を高めます。

【出展対象】家電・照明・建設・住宅・事務機・文具・印刷・流通・小売・食品・自動車・運輸・機械・製造・衣料・日用品・化粧品・素材・容器、リサイクル・環境サービス、エコソリューション、エネルギー ほか



▶ SDGs EXPO 2020

詳細4ページ

SDGs(持続可能な開発目標)をテーマに、ステークホルダーとの協業やパートナーシップ構築を支援し、出展者のプレゼンス向上や、市場に新たな選択肢を生み出すことを目的とするエリアです。地球環境問題をはじめとする社会的な課題解決に向けての取り組みや技術開発によるイノベーションなど、社会変革を推進し、持続可能な未来への重要な取り組みを紹介します。



▶ 主催者企画・セミナー

ニーズに応えた多彩なテーマでの企画展示や、企業経営者・著名専門家を登壇者に招くセミナーなどを実施し、来場者の回遊性を高めます。

【参考：「エコプロ2019」の主な企画】

〈展示〉

- 海洋プラスチックごみ対策コーナー
- ESG情報開示エリア
- 森林(もり)からはじまるエコライフ展2019
- SDGs×地方創生
- グリーンストアーズ
- サステナブル・フーデリア ほか

※「エコプロ来場でエコアクション！」ではご家庭でいらなくなったモノを回収し、リユースやリサイクルを行うブースをご紹介しました。

〈セミナー〉

- 特設ステージ



▶ 第5回 ナノセルローズ展

詳細4ページ

2016年、国内初のセルローズナノファイバー(CNF)の専門展としてスタート。植物由来で用途拡大が見込まれるCNFの普及・理解を促すとともに、ビジネスマッチングの場を提供します。

